

2022年12月28日

県内景況

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、観光関連が回復し、消費関連が持ち直している。一方、雇用情勢は横ばい、生産活動、投資関連がやや弱含み、畜産関連が弱含んでいる。足元ではコロナ第8波や、物価高騰による消費の落ち込みなどが懸念されるが、急激な円安は一服し、社会経済活動の再開の動きも強まり、全体として回復傾向が続いている。

生産活動は、9月の鉱工業生産指数が3か月連続で前年を下回った。食料品、窯業・土石製品、電子部品・デバイスのいずれも前年を下回った。

畜産関連では、11月の肉用牛（和牛）枝肉価格は、去勢A4、去勢A3共に前年を下回った。一方、豚肉、ブロイラーもも肉、むね肉、鶏卵相場のいずれも前年を上回った。

個人消費関連は、10月の百貨店・スーパー販売額、専門量販店販売額や軽自動車届出台数は前年を上回り、乗用車新車登録台数は前年をやや上回った。

観光関連では、11月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、12か月連続で前年を上回り、主要観光施設入場者数は、前年を上回る施設が多くみられた。

投資関連では、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数のいずれも前年を下回った。

雇用情勢は、10月の有効求人倍率は前月を0.01ポイント下回る1.35倍となった。

【生産活動】... やや弱含み

電子部品関連は、スマホや5G関連は堅調だが、一部で在庫調整の動きがみられる。また、海外情勢の影響で、先行きに不透明感がある。

10月の焼酎生産は、3か月ぶりに前年を下回り、出荷量は2か月ぶりに前年を下回った。

9月のかつお節生産は、3か月連続で前年を下回った。

11月の生コン生産（出荷量）は、公共工事向けが2か月ぶりに前年を下回り、民間工事向けは3か月連続で前年を下回り、全体では9.5%減と3か月連続で前年を下回った。

11月の紙パルプ生産は、6か月連続で前年を下回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキ共に前年を下回った。

【畜産関連】... 弱含み

11月の子牛の出荷頭数、価格は共に前年を下回った。11月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は去勢A4は2か月ぶりに前年を下回り、去勢A3は3か月連続で前年を下回った。10月の枝肉生産量は前年を下回った。

11月の豚肉相場は7か月連続で前年を上回った。10月の枝肉生産量は前年を下回った。

11月のブロイラー相場は、もも肉は5か月連続で前年を上回り、むね肉は34か月連続で前年を上回った。10月の処理羽数はほぼ前年並みとなった。

11月の鶏卵相場は前年を上回った。10月の配合飼料価格は前年を上回った。

【消費関連】... 持ち直し

10月の百貨店・スーパー販売は衣料品、飲食料品が前年を上回り、全体では13か月連続で前年を上回った。

10月の専門量販店販売額は、家電大型専門店、ドラッグストア、コンビニエンスストアのいずれも前年を上回った。

11月の乗用車新車登録台数は、前年をやや上回った。車種別にみると、普通車は6.8%減、小型車が11.3%増となった。

11月の軽自動車届出台数は3か月連続で前年を上回った。

【観光関連】... 回復

11月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、全国旅行支援効果などにより、関東、関西、中部などからの入り込みや個人客、団体客が共に増加し、12か月連続で前年を上回った。

鹿児島地区は、関東、関西、中部からの入り込みや個人客、団体客が増加し、13か月連続で前年を上回った。

霧島地区は、関東からの入り込みや個人客、団体客が共に増加し、13か月連続で前年を上回った。

指宿地区は、関東、関西、中部からの入り込みや個人客、団体客が共に増加し、11か月連続で前年を上回った。

種子島・屋久島地区は、11か月連続で前年を上回り、奄美地区は9か月連続で前年を上回った。

11月の主要観光施設入場者数は、前年を上回る施設が多くみられた。

【投資関連】... やや弱含み

11月の公共工事は、件数、請負金額共に前年を下回った。

10月の民間建築工事着工は、棟数、床面積、工事費予定額共に前年を下回った。

10月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲がいずれも前年を下回り、全体では2か月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を下回り、15.7%減となった。

11月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、2か月連続で前年を下回った。

【貿易関連】... 輸出額は前年を下回った一方、輸入額は前年を上回った

10月の輸出額は、パルプ及び古紙、食料品及び動物、木材が前年を上回ったものの、再輸出品、ゴムタイヤ及びチューブが前年を下回り、全体では68.1%減と3か月連続で前年を下回った。輸入額は、原油及び粗油、穀物及び同調製品が前年を上回り、全体で119.5%増と19か月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】... 横ばい

10月の有効求人倍率は前月を0.01ポイント下回る1.35倍となった。県内求人数を業種別にみると、卸売業・小売業は前年の大幅増の反動で前年を下回ったが、製造業、建設業、医療・福祉は前年を上回った。

【金融情勢】... 貸出金残高は前年を上回った

10月の県内金融機関の貸出金残高は前年を1.7%上回った。

【企業倒産】... 倒産件数は前年を下回った

11月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が3件で前年同月（6件）を下回った。また負債総額は8億27百万円で前年同月（10億8百万円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)九州経済研究所 (Tel 099-225-7491)